

税務課長の仕事宣言！

税務課長 三橋 和之

| | |
|---------------------|---|
| ①重点施策項目名 | ・適正な賦課事務の推進、市税収納率の向上と滞納繰越の縮減 |
| ②目標値 | ・税務事務に対する個々のスキルアップと適正事務の推進 ・賦課事務体制、徴収事務体制強化のための人員の確保 |
| ③今年度の取組方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのビジネスマナー、ビジネススキルを意識づけさせる。 … 社会人としてのビジネスマナーはもとより、組織内での円滑なコミュニケーションのための「ヒューマンスキル」、業務において必要となる知識や技術を体系化して覚える「テクニカルスキル」・「コンセプトチアルスキル」、更には「問題解決思考スキル」の向上に対する意識づけの取組 ・市職員として知っておくべき必須要件を学習させる。 … 地方自治法、地方公務員法などの法令、鳥栖市の事務分掌規則、事務処理規程、文書規程、公印規程、契約事務規則、財務規則などの理解と適正な事務処理への取組 ・税務職員として理解すべき法令等について学習させる。 … 国税通則法、国税徴収法、地方税法などの税関連法令のほか、戸籍、相続などの個人に関する法令、土地や法人に関する諸法令、簿記・会計に関する知識などの習得の取組 ・賦課、徴収関連システムに対する理解を向上させる。 … 電算処理の誤指示、誤処理を防ぐとともに、法令改正などのシステム改修に適切に対応できる体制づくりの取組 |
| ④今年度の取組結果 | 本年度7月より、上記取組方針をもとに「社会人として」「市職員として」「税務職員として」の個々のスキルアップと「報告」「連絡」「相談」の具体的実行をはじめとする「課内における情報共有」「トラブルに対するリカバリ」「諸問題への積極的対応」に取り組むことで『適正な賦課事務の推進、市税収納率の向上と滞納繰越の縮減』を図りました。 |
| ⑤数値目標の結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・最終収納率については、令和2年5月末の出納閉鎖期間後に正確な数値が出ますが、昨年度の収納率を超えるよう努めます。 (平成30年度決算値：市税現年度 99.4%、国民健康保険税現年度 93.7%) |
| ⑥成果と課題 (次年度に向けて) | <p>結果として、上記の取組が必ずしも課員全員に浸透しなかった部分もありました。</p> <p>課員の意識づけと目標達成のための取組は今後も続けていく必要がありますが、現配置人員数では目の前の事務に対応するのが精いっぱいというのも事実です。</p> <p>今後、日々の事務や窓口業務を円滑に処理し、職員の意識改革及びスキルアップを図っていくべく、各係長はもとより課員全員と取組を続けていきます。</p> |

◇所管部長の指示

税務行政を担う職員の資質向上は、適正な賦課と適切な収納対応にとって欠かせない重要な要素である。このことを課内職員に対し意識づけを行い、その対応を図っていくことは、普段からの十分な取組が必要となってくるものであり、すぐに成果を挙げるものではないが、税務行政を円滑に進め、公平公正な税務対応を行う上でも取り組んでいくべき内容であり、今後の更なる推進を期待するものである。